

KAWASAKI STEEL GIHO

Vol.6 (1974) No.3

---

Introducing Kawasaki Steel's Foundry Pig Iron

(Mitsuo Saino)

(Tomio Haru)

(Junsaku Kurihara)

---

:

資 料

# 鑄物用銑鉄「千葉銑」について

Introducing Kawasaki Steel's Foundry Pig Iron

才野光男\*

Mitsuo Saino

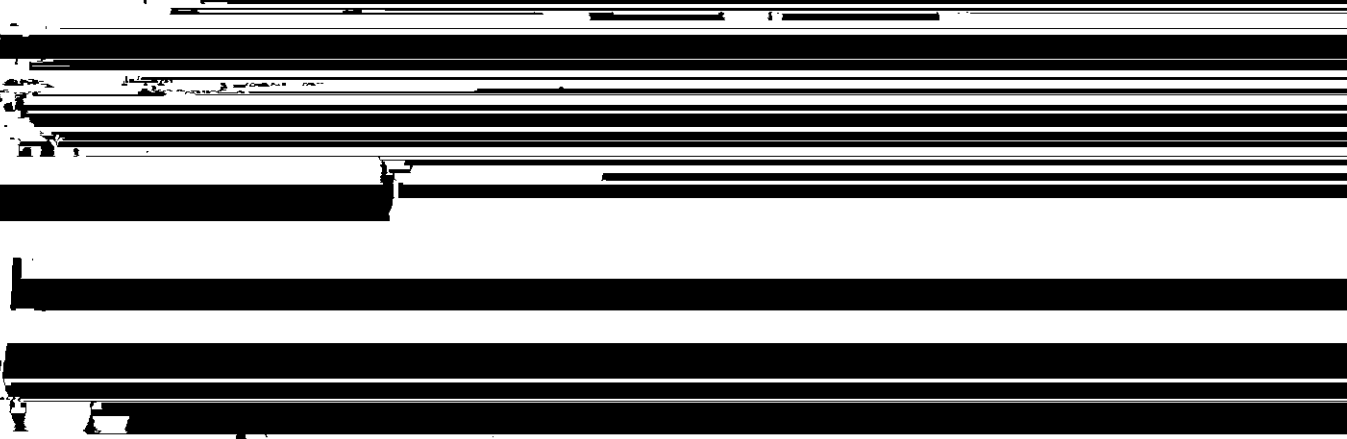
春富夫\*\*

Tomio Haru

栗原淳作\*\*\*

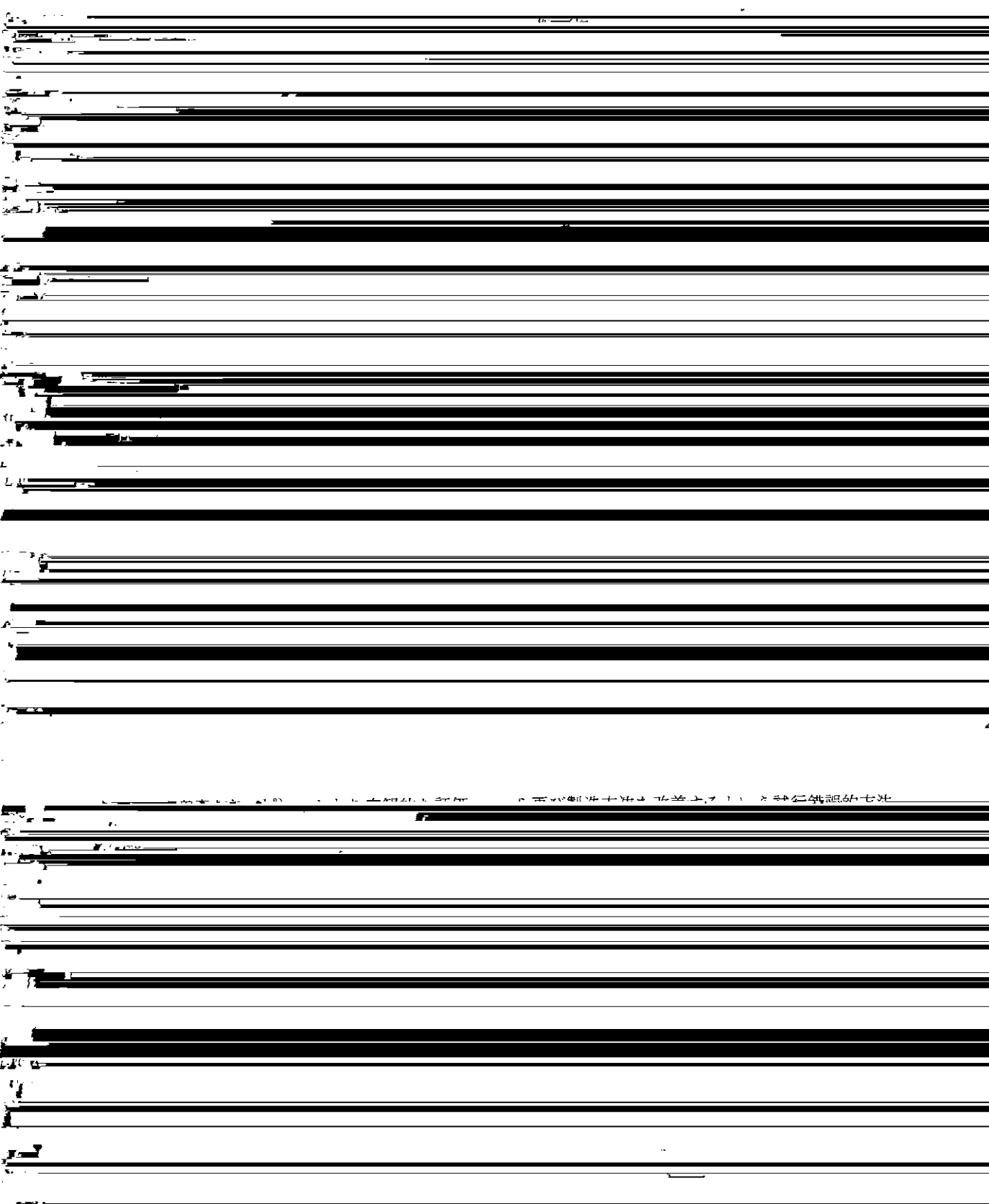
Junsaku Kurihara

Synopsis :



investigation was made on quality designing and a manufacturing method which would sufficiently





主. 1 鉄板用鉄鋼製造法に鉄鋼不純物(例: 硫黄)の生成

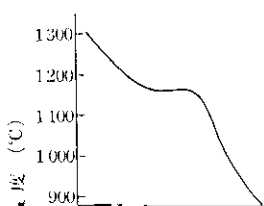


## 5. 「千葉銑」の品質

### 5.1 規 格

れから得られた試験片および铸件製品について行なわれた。

表5は銑鉄の微量成分の分析例である。銑鉄性  
質に關係するといわれる微量成分の合計  $\Sigma T^{(3)}$  は



そのほか、鋇鉄を単味溶解して溶湯性状や機械的性質などを調査し、品質の正常であることを確認した。

ついで、この鋳物鋇を他の原料と配合して実際に製品鋳物を造り、その過程で各種の調査がなさ

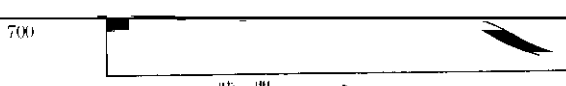


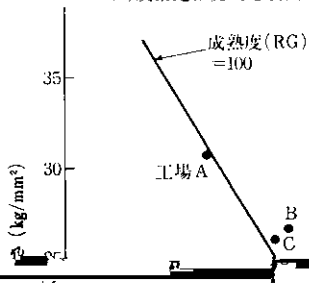
図2 「千葉鋇」の熱分析曲線

れに需要家の各工場で、実際の鋳物製品を製造し、その結果に基づいて、それぞれの方法によりその性状が調査された。製造された鋳物もFC15からFC35まで、多くの品種が網羅された。



- (i) 溶解特性  
5成分の挙動、歩止り、出湯温度など
- (ii) 溶湯性状

(a) 炭素飽和度  $S_c$  と引張強さの関係



(b) 引張強さと硬さの関係

